

【見どころ案内】



えんしょうじ
円照寺

中世の武蔵武士加治氏の菩提寺。境内には湧き水による弁天池がありハスやコウホネが咲きます。境内の蔵には国指定文化財の板碑が収蔵されています。



かみばしのおお
上橋の大ケヤキ

入間川の川岸の崖沿いにケヤキの巨木が立ち並んでいます。根本から見上げると壮観です。



しらひげじんじや
白髭神社

この地区の総鎮守。拝殿正面に掲げられた「白髭大明神」の額は寛政3年(1791)のもので、境内にあるスギ木立は、遠くからも良く目立つ目印です。



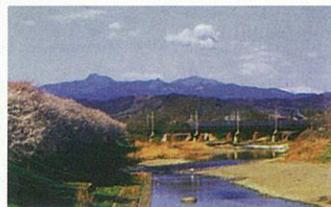
やたのいづみ
谷田の泉

ハケの湧水です。かつては、泉の水を溜め池にしてハケ下の水田に引いていました。現在、溜め池跡や水田跡地は湿地となり、さまざまな植物や生き物が見られる自然豊かなところです。



のだかせんこうえんゆうすい
野田河川公園の湧水

ハケの崖から滝のように流れ落ちる湧水です。水は、公園内の池に引かれています。雨が少ない時期は水量が減ります。



なかばし
中橋からの眺め

秩父・多摩の山並み、春は堤防の桜並木がきれいです。夏(8月15日)には川原で納涼花火大会が開かれます。

③ 湧水をめぐる

【距離】 約5.5km 所要時間 約1時間30分

入間川の侵食によってできた河岸段丘を上り下りしながら、湧水をめぐるコースです。太古の昔から続く自然の営みと、人の歴史を思い浮かべながら歩いてほしいコースです。

●コース (※【50】は入間市景観50選です。)

[元加治駅]→円照寺【50】→上橋の大ケヤキ【50】→白髭神社→谷田の泉【50】→山王塚→野田河川公園→中橋【50】→アミーゴ→清水橋の湧水→仏子駅

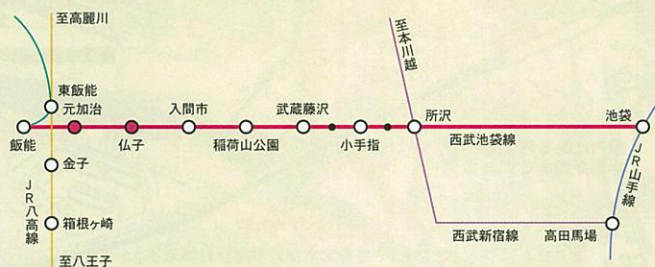
元気な 入間ふれあい茶ん歩道 7つのコース
いろいろな入間市にふれあってください。

- ①「里山をめぐる」
- ②「入間川を歩く」
- ③「湧水をめぐる」
- ④「加治丘陵を楽しむ」
- ⑤「茶畑と丘陵を歩く」
- ⑥「狭山茶の歴史を訪ねる」
- ⑦「武蔵野を歩く」

お願い

- ゴミは捨てないで家に持ち帰りましょう。
- 火の元には十分に注意しましょう。
- コース外の畑や山林に勝手に入らないようにしましょう。
- 山野草を採らないでください。みんなの自然を守りましょう。

交通のご案内



発行 入間市役所農業振興課 (2017.11)

〒358-8511 埼玉県入間市豊岡1-16-1 TEL 04-2964-1111

ホームページアドレス <http://www.city.iruma.saitama.jp/>

モバイルサイト <http://mobile.city.iruma.saitama.jp/>

無断転載・複製を禁ず

元気な入間 ふれあい茶ん歩道

③ 湧水をめぐる



埼玉県入間市

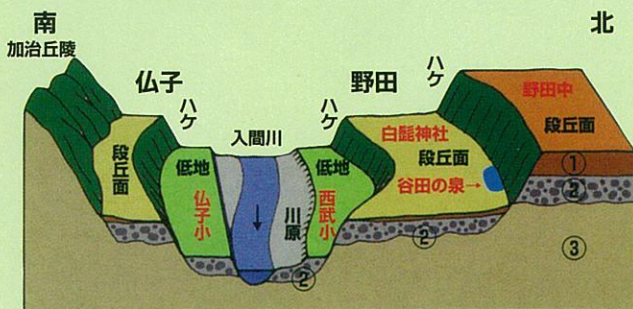


ふれあいマメ知識

入間川の河岸段丘と湧水

入間川の両岸には、大昔に入間川の川岸だったところがハケ（崖や斜面）として残っています。入間川は、長い間に何度も流れる場所を変えながら、川岸をけずっていったため、川に沿って何段ものハケが残されました。このようにして出来た段々の地形を「段丘」と言います。

ハケからは地下水がしみ出すため、湧水が多く見られます。



- ①関東ローム層（火山灰が積もって出来た赤茶色の土）
 - ②砂や石ころの層（大昔の入間川の川原）
 - ③かたい粘土質の層
- ※①と②は、水がしみ込みやすいが、③は水がしみ込みにくいので、雨水は②の底までしみ込んで地下水になります。



ハケと森と湧水(谷田の泉)

